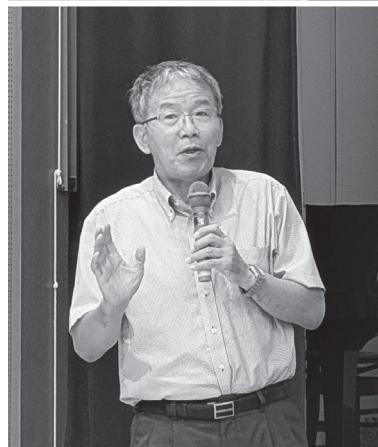


# オンラインカジノの実態と恐ろしさ?

## ~和歌山IRの教訓、大阪IRの展望

### そして第2幕への動きは?



講演する鳥畠与一氏

静岡大学名誉教授 鳥 畠 与 一 氏

9月28日、和歌山「コミュニティセンター」で行われた「住民自治を進める会」の「第4回市民参加のまちづくりを考える集い」で、国際金融論が専門の鳥畠与一氏によるオンラインギャンブルの実態とIR（統合型リゾート）についての講演を紹介します。

(文責・大前)

久しぶりの和歌山で、2022年に呼んでいた大いに「やっぱり和歌山は無理ですよ」というお話を聞いて、その後、県議会で否決されました。その後の長崎IRでも「いくらなんでもあれを国は採用しません」と話したのですが、採用されずに、これも間違つてなかつたなどホツとしておられます。

#### IRカジノ推進の振り返り

日本でカジノ作ろうと、13年の暮れに推進法を出すという動きがあつて、翌年の春に全国的にカジノ反対の連絡会ができました。いろいろ反対運動をしましたが、亡き安倍

首相は熱心に進められて、2022年にIR推進法、18年7月にIR整備法が国会で通りまして、21年10月に各地域でIRの募集が始まりました。

国の方針は、IR統合型リゾートを3つまで作るということでスタートしたのですが、横浜市長選で反対の市長が誕生して、それから有力なカジノ企業が撤退をして、蓋を開けると、手を挙げたのが大阪と長崎だけだったのです。長崎はカジノ企業も非常に怪しきなところで、それを国は採用しなかったわけです。大阪では今年の4月に建設が開始されまして、31年開業を目指すということで、この10月に万博が終われば、そちらの建設が本格化するわけです。

ギャンブル市場の変貌、オンラインギャンブルの成長

大阪IRがうまくいくのかとから大阪に外国観光客、とりわけ富裕層の人が来るのかといつた時に、今日の話になるのですが、世界のギャンブル

市場が今非常に大きく変わっています。一言で言えば、オンラインギャンブルが急速に広がっています。地上型のカジノに、わざわざ金や時間を使つて足を運んでギャンブルしなくとも、手元のパソコンやスマートで、ちょっと空いた時間でギャンブルができる時代になっています。

まだ、私たちのような年寄

りで、実際にギャンブル場に慣れ親しんだ人は違いますが、若者は最初からスマートのゲームの世界で育ってきて、そのゲームの延長線でギャンブルをしてても何の違和感もないわけです。ヨーロッパとかアメリカで若者を中心でゲームからギャンブルへという流れが急速に広がっています。特にスポーツ賭博がものすごく害悪を発揮しているのです。今、アメリカで、オンラインのスポーツ賭博が急速に広がっているということで、アメリカの連邦議会とか州の議会でいろんな公聴会が開かれていました。

日本のテレビ局がオンラインギャンブルの怖さの報道をしました。依存症で苦しんでいる人が、お風呂に入っている時もやめられないという証言をする。お風呂に入りながらギャンブルをする。要する

#### 目 次

オンラインカジノの実態と恐ろしさ?  
~和歌山IRの教訓、大阪IRの展望  
そして第2幕への動きは?

静岡大学名誉教授 鳥畠 与一氏 ..... 1

「自治体財政をマスターする」②  
立命館大学政策科学部教授、博士(政策科学) 森 裕之氏 ..... 4  
廃村寸前の移住!!  
先人の思いや文化を引き継ぎこの地で生きる  
高野町杖ヶ藪 宇奈手一家(毅、侑子、風介) ..... 8

## わかやま住民と自治

発行／和歌山県地域・自治体問題研究所  
和歌山市太田2丁目14-9 太田ビル203号  
TEL・FAX 073-488-3127  
jichiken@crux.ocn.ne.jp 2025年11月号

2025年10月25日発行 第373号 (月400円)



警察庁・消費者庁のポスター

ません。乗り込んてくるM  
GMは、すでにオンラインギヤンブル企  
業化しているわけです。当然、地上型で  
日本の大坂I Rに来たお客

は合法じゃないのです。日本では明確に刑法でギャンブルは禁止されていて、オンラインでabetしてギャンブルする限りは、これは違法ですということを日本政府は一生懸命、啓蒙活動をしているわけです。昔のギャンブル、地上型つ

ンスがあれば生きてくると思います。それまでの県の取り組みが。また、皆で力を合わせて次なるチャンスを追求したらいいのではないでしようか。和歌山県が未来永劫 I R を諦めてしまう必要もありません。こんなメッセージを書き連ねていました。当時、選定されていたクレアベストも同じように声明を出して、和歌山のオフィスは一時閉鎖し

回答したのか、和歌山が入っているかはわかりません。た  
だ、北海道は前向きで、今年  
6月に道内の自治体に意向調  
査をすると、前向きの反応が  
あつたということです。政府  
としては今年中にいろいろ準  
備をして来年12月に申請開始  
ができるように作業を進めて  
いると言われています。そ  
うすると年明け、来年の春以降  
に和歌山でも動きが出てくる

イギリスとかヨーロッパはカジノだけの営業をやるとこが多いのですが、そういうところはどんどん潰れてオンラインに移つてゐるのです。イギリスではカジノの市場は完全にオンラインのカジノに逆転されて縮小していきます。地上型カジノからオンラインのお客さんが流れているのです。そうすると大阪ＩＲをやるMGＭ、アメリカの大手のカジノ企業、統合型リゾートで、カジノだけじゃない、いろんなエンターテインメント施設とかホテル、国際会議場、シ

いう子会社を作り、さらに去年は、MGMの内部にオンラインカジノ部門を作りました。だいたいMGMの儲けの3割近くはオンラインギャンブルの儲けなのです。こういうふうにシーザーズとかアメリカの大手のカジノ企業、ちょっと昔は統合型リゾートだと言っていた企業は、今はオンラインと地上型の統合型のギャンブル企業に急速に変わっているのです。

要するに31年にMGMが大坂IRという形で開業します。法律の建前は日本では地上型

オンラインギャンブルの  
ブラック&灰色市場の拡張

オンラインギャンブルの  
ブラック&灰色市場の拡張

さんに対しても、どんどんオンラインギャンブルの案内を出すはずです。MGMはオムニチャンネル化という言い方をしているのですが、すべてのギャンブルを自分たちのところで楽しめますという戦略をとっています。

ていうのは、ギャンブルを始めてからハマるのに時間がかかるのです。でも若い人がオンラインから入ると、まだ稼ぎも貯金もない状態から一気に金を使って、あつという間に、なんかブラックなバイトの誘いの方に走ってしまう。財政的にも脆弱な若者が一気に追い込まれるのだと思います。

先ほどおおがたが少しあはれでござ  
ているという話がありました。  
和歌山はどうなのか。22年の  
4月、県議会は小差で反対派  
が上回り否決しました。42  
00億円の投資が失われたと  
当時の知事さんが八つ当たり  
に等しいようなメッセージを  
出しています。5月10日です。  
将来またI Rを構想するチャ  
が上回り否決しました。42  
00億円の投資が失われたと  
当時の知事さんが八つ当たり  
に等しいようなメッセージを  
出しています。5月10日です。  
回答した。どこが関心ありと  
政府・観光庁の動き  
政府・観光庁の動きですが  
昨年11月にI R誘致に関する  
意向調査というものを回しま  
した。東京都、北海道を含む  
複数の都道府県が関心ありと  
てあるのかといふと生き  
ているわけです。

ンスがあれば生きてくると思います。それまでの県の取り組みが。また、皆で力を合わせて次なるチャンスを追求したらいいのではないでしようか。和歌山県が未来永劫 I R を諦めてしまう必要もありません。こんなメッセージを書き連ねてきました。当時、選定されていたクレアベストも同じように声明を出して、和歌山のオフィスは一時閉鎖し

回答したのか、和歌山が入っているかはわかりません。ただ、北海道は前向きで、今年6月に道内の自治体に意向調査をすると、前向きの反応があつたということです。政府としては今年中にいろいろ準備をして来年12月に申請開始ができるようになってから、いふと言われています。そうすると年明け、来年の春以降に和歌山でも動きが出てくる

日本のギャンブル  
かもしません。

かもしません。

## 脆弱性

日本ではこの数年間、オンラインギャンブルの被害者、被害が顕在化してきました。多分一番注目されたのは22年4月。山口県阿部町で、町が誤って送金した4630万円をある方がオンラインギャンブルで2週間で使いきりまし

それで日本はどういう対応をしてきたかと言えば、ほとんどの野放しなのです。パチンコとか公営ギャンブルだとかギャンブルで苦しんでいる人たちの救済や被害を防ぐこと

## ◆「賭博罪」について刑法（明治40年法律第45号）の規定

**第185条** 賭博をした者は、50万円以下の罰金又は科料に処する。ただし、一時の娯楽に供する物を賭けたにとどまるときは、この限りでない。

**第186条** 常習として賭博をした者は、3年以下の拘禁刑に処する。2賭博場を開張し、又は博徒を結合して利益を図った者は、3月以上5年以下の拘禁刑に処する。

世界最初のオンラインカジノ企業は96年に誕生し、その年に日本向けの日本語サイトができたらしいのです。実は13年に、当時民主党の議員さんが国会で趣意質問書という形で質問しました。「近年オンラインギャンブルが広がってきて、被害が拡大しているこれの違法性を明確にして対応しなければいけないのじやないのか、首相どう思います

そこから警察庁が取り締まり強化が明記されまして始めたのです。最初は実績が上がりませんでしたが、だんだんノウハウを蓄積して近年少しづつ成果が上がり始めています。

サイトにアクセスしての被害も急速に増えている。それを無視できなくなつて、22年3月の見直しで、オンラインカジノに関する賭博事犯の取り

について、日本政府は冷たい対応だったのです。

ようやく日本で I R カジノを作り、合法化するというの出来たのがギャンブル依存症対策基本法ですが、これは地上型のカジノを想定した法律の枠組みで、オンラインギャンブルは想定していません。それが近年オンラインギャンブル、特に、公営ギャンブルのオンライン化や海外の違法

## 「無規制」・「灰色市場」として狙われる日本市場

インギヤンブルは個々の個別事犯なので、違法度は明確に言えません。要するにケーブルマイケースだからはつきりと言えませんと回答したのです。

## 依存症者に依存する 「ジブスくニシ」

オンラインギャンブルは、自分で時間とか金額とかコントロールできなくなり、依存症状態になってしまふし、企業側はそういう状態に追い込んでいくのです。二水原一平氏の場合です。

回されて、プロファイリング分析がされるのです。これはイギリス議会の調査では、サイトに37回ぐらい訪問すると関連企業44企業に共有されいろいろな分析がされる。ギヤンブルにそろそろ飽きてきた時期に、新しいギヤンブルを紹介したり負けが続いたら、無料ボーナスをくれる。AIがこういう分析と対応をするわけです。

水原一平氏の場合です。この数字が出てきて、なるほどと思いました。オンラインギャンブル、スポーツ賭博ですが、けど、2年間で賭け回数が1万9000回、1日平均25回。最初は多分10ドルぐらいから始めたと思うのです。そのうち感覚が麻痺して、大谷翔平さんの口座からお金を引き出してしまう。延べ3億2520万ドルの勝ち負けを繰り返して最後は4060万ドル負けた状態で捕まつた。ポケットからスマホを出したらそこが賭博場に変わる。水原さんも隙間時間を使ってアクセスしてあれだけギャンブルを続

回されて、プロファイリング分析がされるのです。これはイギリス議会の調査では、サイトに37回ぐらい訪問する関連企業44企業に共有されいろいろな分析がされる。ギャンブルにそろそろ飽きてきた時期に、新しいギャンブルを紹介したり負けが続いたら、無料ボーナスをくれる。AIがこういう分析と対応をするわけです。

ゲームの世界でお客さんのテクニック、習熟度に合わせてゲームの難度を変えるのが一般的になっています。初心者には優しいパターンで勝たせて、強くなると難度を上げいく。ギャンブルも初心者は勝たせて熱くならせて、はまつた状態に誘導して最後は負けて終わらせる。このダイナミックに勝率を操作して客を熱くさせるテクニックがAIの導入で可能になつた。これはアルゴリズム、企業秘密なので、業界でこういうことが言われているというだけですが、そういう世界が生まれています。

怖いのは、オンラインギヤンブルにアクセスして賭けると、そのデータが全部集積されて、情報を分析する会社に

日本を拠点にしたカジノ企業は、オンラインを含めて日本人をギャンブル漬けにしていく企業なのだとという事です

# 「自治体財政をマスターする」②

立命館大学政策科学部教授、博士（政策科学） 森 裕之 氏



## 講演する森裕之氏

補助金というのではなく、事業があると国が半分出したるわ。残り半分は身銭を出しなさい。これが補助金です。

つぎに地方債。これは借金です。皆さん借金ってどう思いますか。良くないと思うか良いと思うか。これは状況しだいです。借金 자체が悪いのではない。

公共施設をつくるとき、借金したら早く施設が建つ。住民サービスが早く良くなります。もう一つ自治体が借金で建てた方が良いという理由が

済なのです。新しく来た人は、その瞬間から返済に参加するのです。それを言葉で書くと、「時間の経過に伴う負担の公平さ」となる。この2つがあれば、借錢するのには合理的です。

ただ、落とし穴も2つあります。一つは無駄なものを買うこと。負担感がないから、人の金やから、借錢というのは無駄なものを行いがちです。いわゆる無駄な公共事業がこれです。もう一つは身の丈に合わない借錢をする。人の金

す。過去の税金で建てる場合、次の年度に引っ越してきて、子どもがいて学校へ行っている。何で俺らは税金払っているのに、こいつタダで行っているのかとなりませんか。なりますね。すると不公平が起ころ。そういう不公平を起こしたらあかんので借金でやるわけです。なぜなら借金の負担というのは、毎年毎年返済なのです。新しく来た人はその瞬間から返済に参加するのです。それを言葉で書くと「時間の経過に伴う負担の公平さ」となる。この2つがあれば、借錢するのは合理的で

### 3. 財政と歳出の原則

次は歳出です。財政全体に関わる原則で最大のものは公平性です。

税を公平に集める。歳出は公平に使う。公平にと言う場合、2つの意味があります。1つは同じ立場の人を同じように扱う。同じ所得の人からは同じだけ税金を取るという事です。

もう一つは、違う立場の人には弱い立場の人を引き上げるという事です。税金は金持ちからたくさん取る。あまり所得のない人からはあまり取らない。

もう一つは、違う立場の人には弱い立場の人を引き上げるという事です。税金は金持ちからたくさん取る。あまり所得のない人からはあまり取らない。

この公平性が担保されたら、あとは何にどれだけ使うかについては、ただ2つの要件です。1つは住民のニーズに合った事業をしているか。ただし住民のニーズに合つてと、いうのは一番大事なのですが、それを住民アンケートだけで

2つ目、何をやらんなんか分かったら、次はなんぼ金をかけばいいかやね。出来るだけ安くかけた方がいい。例えば体育館を建てるとなつて業者は100億円の費用を提示して来る。同じものに80億円提示してくれば100億円

でもアンケートに答えるとき、そこまで考える住民は少ない。日々忙しくて町の将来とか考えられない。そういう時には自治体に携わる者として矜持を持つて判断していくないとあかん。だから少し広い目に捉えてほしいというこ

やと言つて、バーンと作つた  
らほとんどの自治体は首が回  
らなくなる。借金は合理的な  
ものだが欠点もある。それを  
考えて、どういう事業につい  
て、どれくらい借金するか。  
それぞれの自治体が決めてい  
かないといけない。

### 3. 財政と歳出の原則

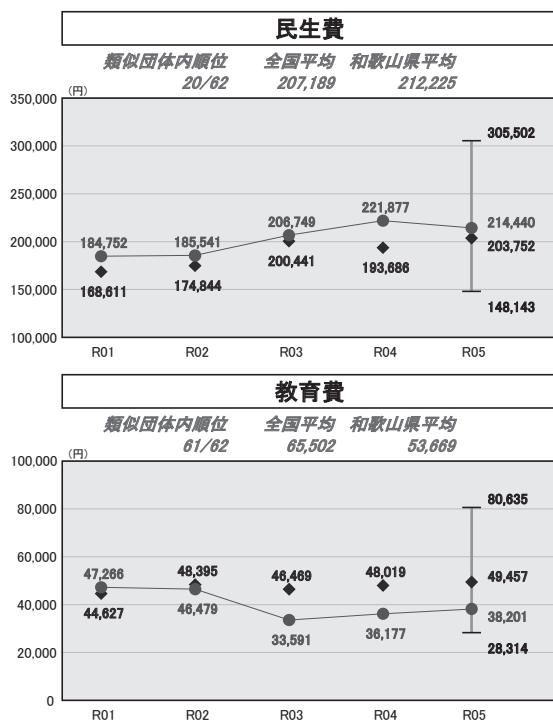
次は歳出です。財政全体に  
関わる原則で最大のものは公  
平性です。

税を公平に集める。歳出は  
公平に使う。公平にと言う場  
合、2つの意味があります。  
1つは同じ立場の人を同じよ

決めていいわけでもない。  
例えば、皆さんの地域にも  
なんとか記念館とか、文化館  
歴史館とかがあるでしょう。  
あれは住民が作ってくれと言  
つたと思いますか。そんな住  
民はあまりいない。それでも  
作らなかんという行政とし  
ての判断があつたわけです。

公立図書館は地域の歴史的  
な資料をきちんと保存して未  
来につなげるという役割があ  
る。それは博物館もそうです  
が、やっぱり町の大切な歴史  
とか文化とか先人の行つてき  
たことを未来へ引き継いでい  
くつて、人間の本性にのつと  
つたものなのです。

## 和歌山市の目的別歳出（住民一人当たりのコスト） (和歌山市の財政状況資料集より)



## (1) 目的別歳出

目的別歳出は簡単で、こういうものです。

と訴えながら、いやそれ  
で救われる職員、本来業務に  
力入れてくれる職員がいる。  
そこに理由があるのなら、中  
抜き業者に金を払って職員の  
時間を確保する。それで離職  
者を減らす。こういう判断も  
ある。

を出そうというのではない。80億円でいくわけ。なぜなら20億円余って、それまた別の事業に使えるから、住民サービスが増えるから。ここなので費用が少ない、それは少し広い目で捉えることが必要になつてゐると思います。

費用と言うのは本当に広い話なのです。例えば、どこも行政の職員は減つてゐるでしょう。減つてゐるから負担がかからつて、途中で辞めていく優秀な人からどんどん辞めていく。だれが支えるのという状態にどこも陥つてゐます。包括的外部委託つて聞いた

ことありますか。施設だって  
指定管理しますよ。包括的外  
部委託と言うのは指定管理の  
場合、個別の施設ごとの指定  
管理者を行政が決めていくわ  
けで、審査会とかで決めてい  
く。包括的外部委託と言えば  
この仕事をやめて、かわりに  
やつてくれる業者を入れるわ  
けです。単に中抜き業者です  
わ。中抜きが増えているだけ  
で金がかかるのです。  
じゃあ金かかって終わりか  
と言えば、実は職員の負担が  
すごく減っているのです。と  
いうのは、それぞの施設に  
指定管理あるじゃないですか

そこでなんか起こつた時に全  
部個別の職員が対応するので  
す。これがものすごく大変。  
公園で何かあつたらそこへ行  
つて、対応して帰つてきて、  
指定管理者とも対応する。こ  
れが多くなれば本来業務が出来  
なくなる。そこで、中抜き業者  
を入れると細かい事は全部業者  
が対応してくれる。そのぶん金かかります  
が、職員はストレス抱えないで、本来  
業務ができるというプラスが  
発生します。

どつちがいいのかは、最終  
的には当局の判断になる。中  
抜きに金を出す値打ちはない

所管です。民生費、これは厚生労働省の所管ですね。衛生費、これは元々厚生労働省なのです。農林水産業費、これは農林水産省の金を扱っている。商工費は経済産業省。土木費は国土交通省。消防費は消防庁つまり総務省です。教育費は文部科学省です。つぎに和歌山市で見ると、民生費は全予算の半分です。これが良いとか悪いとかではない。赤字にならなかつたらいいのです。民生費が80%でも構いません。赤字にならなかつたら良い。そこで和歌山市の歳出が多

(2) 性質別歳出

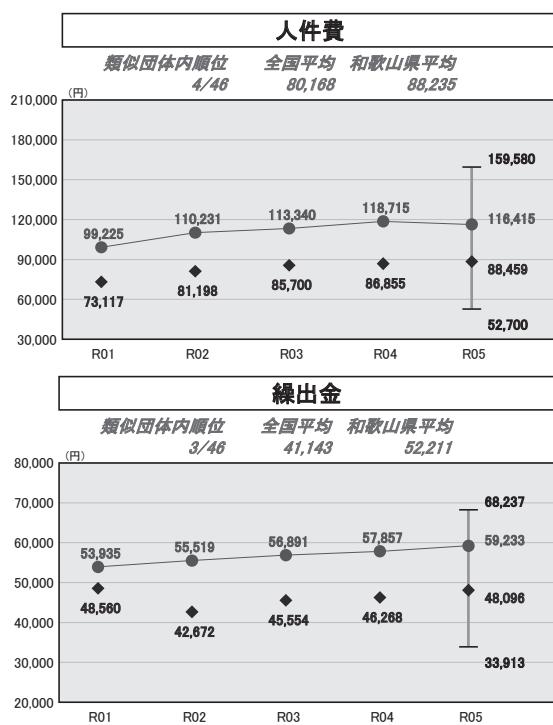
少ないのは理由がある。教育に熱心でないとか、子どもの数が少ないとか。つぎに衛生費。これはゴミ処理ですけども、経費があまりかかるってない。こういう風にして、他と比べてうちの自治体が多いか少ないかというのが分かる。

民一人当たりの経費として見た時に、それぞれの費目は他の自治体に比べ多いか少ないかということです。自治体と比べる時には、自分と同じような自治体と比べないといけない。同じところとは人口規模が同じ、類似団体という意味です。

和歌山市の歳出で48%大体半分は福祉の経費だと、福祉で破綻するみたいな話だけど類似団体と比べたら、中核市が60あつて、その内20番目、それほど高いわけじゃない。借金の返済は、ちょっと多い。教育費はわりと少ない。

わかるのです。例えば人件費でも、議会事務局の職員もおれば、総務課の職員、福祉関係の職員、清掃関係、農林水産関係の職員もいる。だから人件費は全部に入り込んでいるわけです。しかし人件費まとめていくらやという場合、全部に入り込んでいる人件費を取り出して人件費はいくらとやらぬといけないわけです。そういう形で分類したのが、性質別歳出。

## 田辺市の性質別歳出（住民一人当たりのコスト） (田辺市の財政状況資料集より)



とき何の備えもなかつたら、他の経費を削らんとあかん。そういうことが起こらないように基金を積んでおく。扶助費はさつきの民生費の一部で、主に現金で出します。民間保育園に対して補助するのは補助費。公債費は借金の返済です。

物件費は、普通に見たら物買うお金やけどサービスの購入も含みます。現在7割がサービスの購入です。主に施設の指定管理です。人件費と物件費はセットで見ることが必要です。というのは、直営でやつてたら人件費ですけど、

委託したら物件費に変わらる、人件費だけを見ても意味はない。

今ずっと見ているのは一般会計です。普通会計とも言います。自治体は一般会計の他にいろんな会計とか持っています。ここで出しているお金は、補助費と繰り出し金と呼ばれるものです。具体的に言うと、国民健康保険とか介護保険とか後期高齢者医療保険とかありますよね。多くは社会保障の事業です。これに出しているお金は繰り出し金と呼んでいます。その他の会計、水道とか下水道とか病院とか

へ出すことが補助費等つてなるのです。どつちも単体ではなりたないので、一般会計からお金を出すわけね。

補助費と繰り出し金で何が違うのか研究したら、結論は自治体の態度が違うのです。自治体の態度が違うのです。補助費って補助してやつていう意味合いが強いのです。繰り出し金は義務的に出している意味合いが強くなります。介護保険とか国民健康保険とかはあるのが当たり前みたいな、俺らの事業やしそうが、上下水道とか病院や企業局とかはちょっと違うのです。介護保険とか国民健康保険つていうのは家族なのです。家族には皆さん甘いでしょう。ところが上下水道とか病院とかは親戚なのです。だから独立採算とかいろいろ言われ、態度が厳しくなりますが財政的には一緒なのです。

最後に投資的経費、また普通建設業費。普通じやない建設費は災害復旧費ね。先ほど目的別歳出で建物建てる経費は全部に入りこんだわけね。だと衛生費やと、農道引くなら農林水産業費、普通に道路

引くなら土木費、消防署建てるけども、一つは身銭の話で替えるなら消防費。それを建物だけ抜き出したのが投資的経費です。

先ほどの和歌山市と同じよう田辺市も性質別歳出で見てみましょう。人件費も結構多いかな。46団体の内4番目です、結構高い。人件費が多いのは、いろんな要素があります。例えば行政面積が広いとなると、どうしても要るようになる。国はペットボトルの大きさを人の数で決めてますから、面積とかほとんど考慮していない。

扶助費もまあまあ、繰出金も多い。僕ら見たら、やっぱり財政厳しいなど分かります。人にかかっているというのは、福祉の経費と繰出金額、繰出金はさつき言つた国保とか、介護保険とかでしよう。やっぱり福祉を必要とする住民が多いと増えるのですよ。田辺市が金あつてバンバン福祉を充実させているかとそんなことあります。実際は福祉が多すぎで、やつぱり大変

ところが総務費や議会費を見ると、ほとんど身銭だと分かれます。こういう違いがあります。借金の返済、公債費はほとんど身銭をあてますね。どこもかしこも自治体は人件費削減を徹底してきたでしょう。なんとかと言えば身銭が多いからです。人件費はほとんど身銭なのです。共産党の議員さんは、福祉はあんまり金かけてないのに、でかい公共事業やつてている。これ削らんと福祉削つてどういうことやと言うでしょう。それは身銭を見てないのですよ。公共事業を削つても建物を建ててこないのです。それは、投資的経費で使われてる身銭つてわざかだからなのです。

歳出を見る前には注意がい

(3)歳出を見るときの注意点

最後に投資的経費、また普通建設業費。普通じやない建設費は災害復旧費ね。先ほど目的別歳出で建物建てる経費は全部に入りこんだわけね。だと衛生費やと、農道引くなら農林水産業費、普通に道路

最後に投資的経費、また普通建設業費。普通じやない建設費は災害復旧費ね。先ほど目的別歳出で建物建てる経費は全部に入りこんだわけね。だと衛生費やと、農道引くなら農林水産業費、普通に道路

最後に投資的経費、また普通建設業費。普通じやない建設費は災害復旧費ね。先ほど目的別歳出で建物建てる経費は全部に入りこんだわけね。だと衛生費やと、農道引くなら農林水産業費、普通に道路

ところが福祉とか人件費の経費つていうのは、身銭の部分が多いのです。特に福祉で上乗せのところは、ほぼ100%身銭になるわけね。当局はこの身銭しか見てない。赤字になるという事はこの身銭がなくなることです。身銭で見た場合、何で当局はこんなに福祉を目の敵にするのかがよくわかる。しかし赤字にならなかつたらいいので、そろそろあれば、福祉残して公共事業をバーンと削つても構いません。とにかく赤字にならないことは絶対忘れたらあかん。議会活動で忘れたらあかんのはこれです。

けども、水道料金と一般会計繰入金があります。水道料金下げるというの、これは全体で水道使用料を減らすこと、収入不足になるという話です。それを一般会計から出したら、という話です。

水道料金を下げる、住民にとつてプラスがあります。住民福祉が上がるじゃないですか。でも一般会計で、その分お金なくなるから、それで行われるサービスは減りますじゃあこれどう考えたらいいか、この比較考量なのです。水道料金を下げるとのプラスとそこへお金を回すことによる失われるサービスがマイナス。この比較考量で決まる。

今の話から分かるように、高いから単純に下げるっていう議論は稚拙だということ。だから、普及率を見るとか、その事業の持つている効果を見るとか。水道はさつき言った公衆衛生としての重要な役割があるわけ。水が使えない状態は良くないのです。公衆衛生の増進っていうのが、憲法でもちやんとたわれていますから。そのサービスの質とかそれが持つている役割とか、その効果というのを加味して判断することです。

## 4. 財政収支と財政指標

## (1) 財政黒字・赤字への視点

4. 財政収支と財政指標

(1) 財政黒字・赤字への視点

自治体の黒字、赤字については、黒字は多かつたら住民に還元しろというのが原則ね。住民は自治体を儲けさせるために税金を払っているのではない。だから黒字は多かつたらいいわけがない。

(2) 基金の種類は3つ

黒字は基金の積み立てとして現れていく。基金の種類は3種類です。財政調整基金は何にでも使える。これで赤字黒字を調整する。黒字と収支不足を調整するのが財政調整基金です。あとは全部目的があります。減債基金というのは、借金返済のために積んでいるわけです。特定目的つていうのは何でもいいのです。庁舎の建替えでも、なんかイベントなど何でもいいのです。これが基金です。

(3) 自治体財政の黒字・赤字

決算カードの右上に收支状況というのがあります。黒字か赤字か歳入総額から歳出総合を引いたらしいのです。ほんなら歳入歳出差引という数

これがまず黒字の一つの指標です。自治体の歳出と言つるのはお金が出た時だけ計上されるのです。ほかに翌年度に繰り越すべき財源がある。繰り越明許費とか継続費です。それを差し引いたら本年度の本当の黒字が出てくる。それが実質収支つていうことです。

この実質収支黒字やけども前の年度の黒字と比べてどうだろう、前の年度の黒字に比べて増えたか減ったか、減つても全然構わない。減るという事は住民にサービスを還元しているからね。

次は収入です。収入を歳入の中に入れておくのにふさわしくなかつた収入がある。それが何かと言うと積立金の取り崩し、つまり基金の取り崩しです。これも財政調整基金の取り崩し。財政調整基金に積んでいるお金を取り崩すのです。そしたら先ほど見た収支はどうなるかというと、単年度で見た場合の実質的な収支は黒字でしたが、マイナスになるみたいなわけです。こういうのに何もビビることないのですよ。要は実質収支が赤字じゃないから何やつてもかまへん。ビビることはない字になります。

問題は、ずっとマイナスが続いている時なのです。これがマイナスになるのは全然構わない、正常なのです。実質単年度収支って要するに単年度の利益が増えている、だけ増えているか。減つていい、どれだけ減つていいかななのです。黒字が増えたら住民に還元して減らさなあかん。財政で言えば、実質単年度収支は必ずマイナスになります。それが正常なのです。逆にずっとプラスというのは異常なのです。企業で言えば過去最高益をずっと上げ続けているという話です。住民サービスに還元すれば必ずマイナスになります。

でもマイナスがずっと続いているということは、財政調整基金をどんどん取り崩していく可能性が高くなります。だからマイナスがずっと続いてはいけないので。プラスがずっと続いてもいけないしマイナスがずっと続いてもいけない。これを繰り返していくのが、この実質単年度収支の大切な点なのです。





## こども園への送迎

いろいろな面で役場との連携は結構密にやられてもらっています。こういう場所に住むときには、公共サービスがなかつたらやつていけないところが結構あると思いまます。

今回は新しい移住者として町の広報に載つて、それを見て、テレビ和歌山と、NHK和歌山が最初に来たのかな、地区で60年ぶりの子どもといふので取材させてもらえました。なんかと。和歌山のおばちゃんの番組、それと、NHK和歌山の夕方のニュース番組、それで翌年には『なぜそこ?』テレビ東京とテレビ朝日の

宇奈手毅：ここは奥地になつてゐるので、いい意味で令和じやない時間の流れがあるのです。家の造りでも昭和の頃からの状態で。ある種時間が止まつてゐるようを感じるというのは面白いと思うのです。ここに住むと生活にすごくエネルギーがいる。お風呂も薪ですので、薪き木をとつて来こないと、冬

便などそこにはなせ住むのと  
うところから、いろんなテレ  
ビが来てくれたと思うのです  
が、来てみたらゆつくりでき  
たとか、取材もめちゃくちゃ  
歩いて思い出に残ると言つて  
いただきました。

杖ヶ藪の魅力、  
生活することの豊かさと  
先人のエネルギー

ようとした人のパワーといふのは、住んでみるとよくわかります。

家に居たので、地域おこし協力隊に、声をかけていただい  
て。  
**宇奈手毅**：10年ほど前に杖ヶ  
藪にも地域おこし協力隊がい  
て、大家さんが久しぶりに募  
集するというので、応募した  
らどうやと言つてくれて。  
**阪辻**：高野町としてのミッシ  
ヨンはどうでしたか。

**宇奈富穂**：これは役場との関わりがなかつたら、絶対やつていけない。まず1・2キロの道が、豪雨で土砂が流れた時があつて、災害復旧をして

今は薪を作つて橋本に販売する方も出てきて、少しずつという感じかな。

宇奈手侑子：朝日新聞と毎日新聞かな。だから結構PRができたと思うのですけどね。聞が来てくれた。

信仰も篤いしほかの神仏についてもそうやし、この村の人たちの営みは、標高差100メートル以上。いたるところに石垣を作り、田んぼや畑

宇奈手侑子：2021年に毅奥さんが地域おこし協力隊員でしたのが、応募した経過とかは。

宇奈手毅：10年ほど前に杖ヶ藪にも地域おこし協力隊がいて、大家さんが久しぶりに募

承、杖ヶ藪地区のPRや振興  
というものでした。でも正直  
などころ、誰か住まないと話  
にならんというところがあつ  
て、ここを、いろんな人に知  
つてもらうようなことでした。  
阪辻：ミッションは高野町と  
の関係で、うまくやれました

方は2世帯で、もう1世帯も移住者で、ひとり暮らしで高野町内に通勤している。

阪辻・テレビも5社か、その  
ぐらいもう放映されて、結構  
ご存知の方もおられて。  
宇奈手毅・そうですね。懐か  
しがつてくれる人も多かつた  
な。それと、観光センターで  
協力隊の中間報告で展示会を  
しました。書道と杖ヶ藪の写

ギーがいります。でもそれが  
生きている実感になる。現代  
の経済活動優先とは違う、そ  
ういうところに、生活の豊か  
さがあります。不便がゆえに  
発見があるというのが魅力か  
な。

特にここらの歴史はすごく  
面白いし深い。お大師さんの

奥さんが地域おこし協力隊員で、之が、志募して登録して

たつていて、観光の可能性の  
摸索、地域の整備。文化の云

「1泊家族」かそれとN泊

ならお湯が沸くまで3、4時間かかる。生活二大変工ネレ

**阪辻**：枚ヶ藪地区は高野山から車でも20分程。住んでいる方は2世帯で、もう1世帯も移住者で、ひとり暮らしで高野町内に通勤している。

**宇奈手毅**：そうです。介護施設に入っているとか、畠の繁忙期にここに滞在する人が1、2家族いるのかな。生活拠点としているのは2世帯。僕らが来る前は1世帯もなかつた。今は、薪を作つて橋本に販売する方も出てきて、少しづつという感じかな。

**阪辻**：テレビ取材も来て、放映が大変評判になつたようですが、どういう経過だったのでしょうか。

**宇奈手毅**：実は、奈良の時も演奏で『よ～いドン！』のとなりの人間国宝に認定されて、2回取材を受けました。

今回は、新しい移住者として町の広報に載つて、それを見て、テレビ和歌山と、NHK和歌山が最初に来たのかな、地区で60年ぶりの子どもといふので取材させてもらえませんかと。和歌山のおばちゃんの番組、それと、NHK和歌山の夕方のニュース番組、それで翌年には『なぜそこ？』テレビ東京とテレビ朝日の

阪辻：テレビも5社か、そのぐらいもう放映されて、結構ご存知の方もおられて。宇奈手毅：そうですね。懐かしがつてくれる人も多かつたな。それと、観光センターで協力隊の中間報告で展示会をしました。書道と杖ヶ藪の写真を展示して、その時も、新聞が来てくれた。宇奈手侑子：朝日新聞と毎日新聞かな。だから結構PRができたと思うのですけどね。

ならお湯が沸くまで3、4時間かかる。生活に大変工ネルギーがります。でもそれが生きている実感になる。現代の経済活動優先とは違う、そういうところに、生活の豊かさがあります。不便がゆえに発見があるというのが魅力かな。

特にここらの歴史はすごく面白いし深い。お大師さんの信仰も篤いし、ほかの神仏についてもそうやし、この村の人たちの営みは、標高差100メートル以上。いたるところに石垣を作り、田んぼや畑を造っています。ここで生きようとした人のパワーというのは、住んでみるとよくわかります。

**宇奈手侑子**：普通に生活している人から見たら、こんな不便なところになぜ住むのとうところから、いろんなテレビが来てくれたと思うのですが、来てみたらゆつくりできたとか、取材もめちゃくちや歩いて思い出に残ると言つていただきました。

**阪辻**：写真家の照井さんはここ来られて写真を撮つておられる。

をテーマに、もう20、30年撮られている方が多いです。阪辻：それも、宇奈手さん家族が生活されているからでしょうね。

宇奈手侑子：廃村になってしまったら、その生活が埋もれ止まってしまいます。

が住んでいると、村の時間が進んでいくというか、土地と人の歴史が途切れず、続いていくと思うのです。

九鬼：杖ヶ藪の地名の由来はどうなのですか。

宇奈手毅：杖についてお大師さんが京都から立ち寄った時に、水一杯くれへんかと言うて、村人が沢まで降りて水を汲んでくると、不便やなと言うて杖をついたところ水が湧いて、ついた杖が竹藪になつたとい

うぐらいやから、それはお大師さんとの関わりとかで昔の人を考えたのでしょうか。

## 杖ヶ藪の地域性を生かし新たな模索も

阪辻：協力隊員として3年間、任務は終わつたけれども、杖ヶ藪がこれからこうなればいいというのはどうですか。

宇奈手侑子：もつと、この村を知つていただくツールみたいなものが増えたらいいなと思つていて、歩くのが好きなら、ちょっと遠いけど、高野山内から歩いて来て、この生活の端々でも知つていただける機会が持てたらと思います。

宇奈手毅：人間の生き方は、今都会で生きるような生き方だけじゃなく、こういったところでも生きていけるということを体験してもらえることかな。ここはそういうった体験の場。縁側

でぼんやりしたりとか、そういうところでタイムスリップする場所であれば、僕は面白いと思うのです。

九鬼：10年前に、平野町長にインタビューした時に、周辺部をどうかしたいと言つていましたが。

宇奈手毅：細川とか神谷地区の人らとも結構交流はしていって、今は、高野山内の一人勝ち状況ですが、NHKの方や紀伊風土記の丘の学芸員さんも、周辺集落があつての高野

でいく、その時の課題などは何でしょう。

宇奈手毅：そうそう、救急車は遅いですよ、こういうことは30分かかるから。水は山の水やけど水道いじれるからなんとかなるし、電気はなくても生きていいけると。

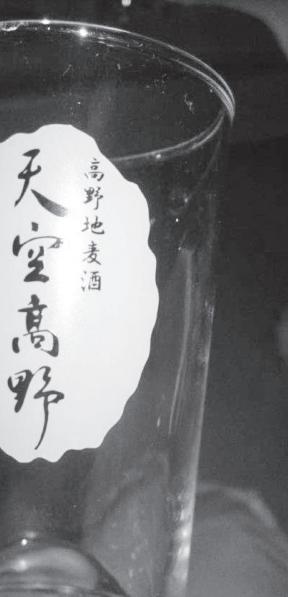
あとはこういう場所でも、やつぱりお金は必要になつてくる。経済活動として、僕らが出稼ぎに行けば、元の木阿弥になるから、ここで、数珠や杖に関わるものを作つたりしています。

あと僕の個人的な思ひですが、せつかくこんな環境があるから、音楽祭したり、そういうのははしたいなと。

阪辻：音楽祭なあ、いいですか。

宇奈手侑子：杖ヶ藪も含めてこの辺は摩尼莊（まにそう）つて言うんですけど、その地域の歴史を記した紀伊風土記とかあつて、それを書にして展示会ができたらと思って、高野町内のみならず皆さんに、周辺集落のことを持つてもらわればと思つています。

阪辻：こういう取材で発行することで、地域と地域をつなげ、お互いに励まし合うとか、それが私たちの使命でもあります。今日は貴重な話を聞かせていただきありがとうございました。



地ビール「天空高野」のラベル

阪辻：ここに家族で住み続けました。

宇奈手毅：ちょうど今年の細川の紙の縁日と、この前、九度山町の下古沢でも効薈道心の紙芝居を作つて、僕がちょっと音楽して、紙芝居は奈良の友達呼んで披露したのです。

それに、これは高野の地ビール天空般若の姉妹商品、今年4月に発売した新製品天空高野のラベルです。妻が書き

宇奈手毅：あるのですよ。この上に丹生明神があつて、その神社の舞台の床をこの前、自分で直したのですよ。ここよりだいぶ広くて、そこではそういうこともできると思いました。あと下のお寺にも広場

があります。今までとは違つたような形で、神様、仏様に對してお祭りをするようなこ

とを少し加えて、いってもいいのかなど。そういうのに興味ある人とか、昔の形は変えずに、ここの人たちの思いを音楽で表現したり、書道で表現したり、絵画で表現したり、そういうふうな形を生活の中に入れて、いけばいいと思うのですが、イベント的でなくて、そういうふうな事をやつて、いきたいなと思つてま

たよ。神様、仏様に對してお祭りをするようなこと